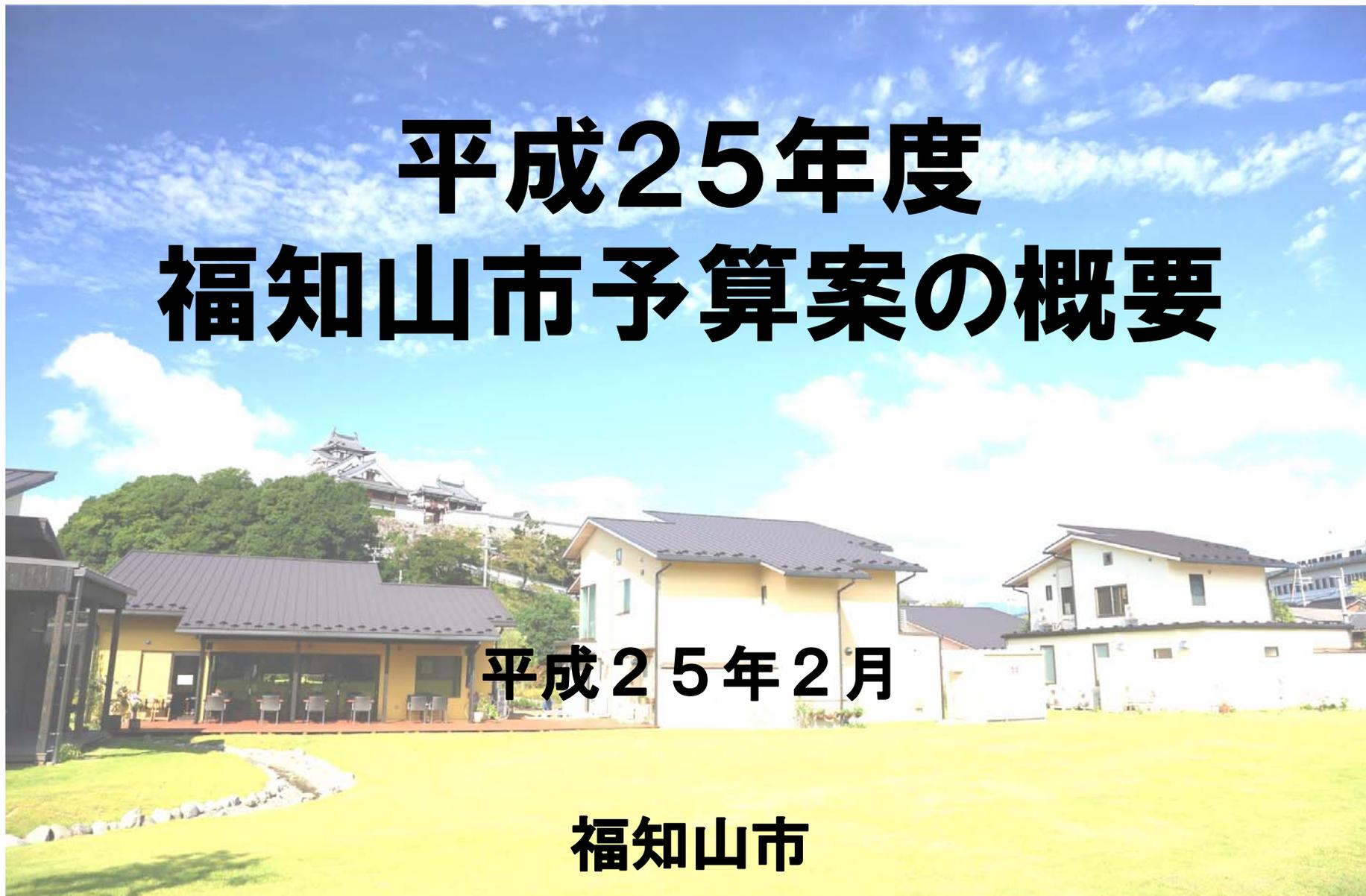


# 平成25年度 福知山市予算案の概要

平成25年2月

福知山市





# 目次

- 1 当初予算の規模
- 2 ひと・まちの「絆を育む交流」予算～市民をど真ん中に～
- 3 北近畿をリードする創造性あふれるまち実現プラン
- 4 財政健全化の推進
- 5 一般会計予算のポイント



# 1 当初予算の規模

## 市民をど真ん中にーマニフェスト実現に向けた積極予算

平成25年度予算編成は、平成24年6月の市長選挙後初めての予算編成  
政策的なマニフェスト経費を盛り込んだ積極型予算

**一般会計総額 399億円**（前年度比 +8億1648万円 +2.1%）

予算総額

単位：百万円

	H25	H24	増減額	増減率
一般会計	39,900	※ 39,084	+816	+2.1%
特別会計	21,439	22,234	△795	△3.6%
企業会計	18,072	17,662	+410	+2.3%
合計	79,411	78,980	+431	+0.5%

※H24一般会計予算額は、6月肉付補正後（ただし、土地開発公社解散・清算事業4,996,270千円を除く）の39,083,524千円



# 2 ひと・まちの「絆を育む交流」予算

## ～市民をど真ん中に～

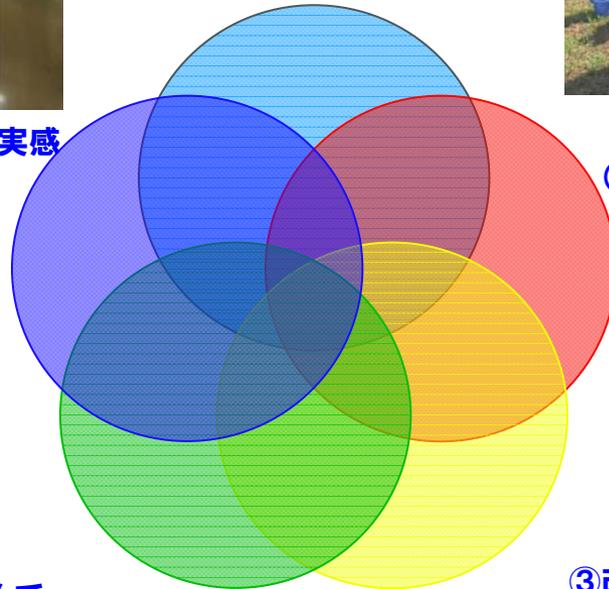


①自然との共生で災害に強い安心安全なまちづくり



②個性が輝く未来あるまちづくり  
(オンリーワンの子育て環境づくり)

⑤ふるさとでいつまでも幸せ実感  
福祉と文化のまちづくり



④雇用が進んで  
まちの活気づくり



③改革進め府市協調で  
健全な行財政づくり





# ① 自然との共生で災害に強い安心安全なまちづくり

## 危機管理体制の強化と地域防災計画の全面見直し

拡充

地域防災計画整備事業 120万円

(19)\*

原子力災害住民避難計画概要版を全戸に配布

平成24年度に原子力災害住民避難計画の策定を行いました。この概要版を作成し、全戸配布を行います。また福知山市地域防災計画の自治会長版を作成し、自治会長に配布します。

※主要事項説明書の19ページをご参照ください。以下同様です。

## 再生可能エネルギー導入の調査・研究と太陽光発電の設置補助充実

拡充

再生可能エネルギー活用調査事業 448万円

(23)

小水力発電実証実験に取り組みます

「福知山市再生可能エネルギー活用プラン」を策定するため、引き続き「福知山市再生可能エネルギー活用調査会」において調査・研究を行います。また小水力発電実証実験を市内で実施します。

住宅用太陽光発電システム設置事業 1530万円

継続

(24)

家庭における再生可能エネルギーの活用と地球温暖化対策を図るため、家庭用太陽光発電システムの設置者に対して設置費用の一部を補助します。

地域防災計画整備事業



平成24年度 原子力災害住民避難計画案 住民説明会 (H25.1.20三河公会堂)

再生可能エネルギー活用調査事業



平成24年度再生可能エネルギー活用調査会

住宅用太陽光発電システム設置事業



平成22年4月制度創設以来、申請累計数は493件、出力合計は2,133kwに達しています。



## ② 個性が輝く未来あるまちづくり(オンリーワンの子育て環境づくり)

### 不妊治療と出産医療の支援

**不妊治療費助成事業** 732万円

継続

(26-27)

府内で初めて、平成24年度治療分から限度内全額助成を実施。多くの皆さんにご利用いただいている制度です。

平成24年度治療分から、助成限度額の増額とともに全額助成(限度額内)をしており、平成24年度には、助成件数・助成金額ともに大きな伸びがみられています。子育て世代の経済的負担の軽減し、妊活をサポートします。

### 「ふくふく医療」対象者の拡大

中学生にも拡充

拡充

**ふくふく医療費支給事業** 8535万円

(28)

中学生にも拡充。9月診療分から入院外1日500円、入院は月200円の自己負担に(いずれも1医療機関あたり)

3歳以上小学6年生までの子どもに対し医療費を助成します。1医療機関1日500円の自己負担で受診できるよう医療費を公費負担します。平成25年9月診療分より中学生の医療費についても制度対象として拡充します。

### 放課後児童クラブの充実

**放課後児童クラブ運営事業** 1億3618万円

継続

(32)

児童クラブに対する保護者ニーズが多様化・高度化するなか、施設の充実や指導員の資質向上を進め、利用児童の安心・安全な環境整備を推進します。

不妊治療費助成事業



経済的負担を軽減し、妊活をサポートします  
(写真は事業と無関係です)

ふくふく医療費支給事業



中学生の医療費についても制度対象として  
拡充します

放課後児童クラブ運営事業



利用児童の安心・安全なクラブ運営を推進  
します



## 学校給食の地産地消



**学校給食地産地消推進事業 501万円**

継続

(33)

地場産の米と野菜を給食に積極活用。消費と生産の域内循環を支援します。

地産地消の推進、農業振興に寄与することを目的として、地場産米と地場産野菜の学校給食への導入を支援します。給食用米穀については学校給食会に負担、給食用野菜については生産者に助成します。

## 小中学校全教室へのエアコン設置と施設整備

H23ふくちやま中学生議会で提案、H25は実施設計から

新規

**小学校・中学校施設空調設備設置事業 2610万円**

(34)

教室に空調設備を設置し教育環境の改善を図ります。25年度は桃映中、南陵中、惇明小、大正小、庵我小、昭和小、の空調設備設置に係る実施設計。以降順次、全校への設置を計画しています。

学校給食地産地消推進事業



『地元の野菜で元気な子』エコファーマーの皆さんが手塩にかけて届ける安心安全、学校給食用野菜の栽培圃場

小学校・中学校施設空調設備設置事業



平成23年8月開催 未来からの提言—ふくちやま中学生議会(写真右)。学校へのエアコン導入を提案した六人部中学校の皆さんのアイデアを順次、全小中学校に展開します。左の写真はH25実施設計予定校のひとつ、惇明小学校。



### ③ 改革進め府市協調で健全な行財政づくり

#### 自治基本条例の制定

新規

(仮称)新まちづくり計画策定準備事業 259万円 (37)

次期総合計画(まちづくり計画)を策定するにあたり、変化する社会経済情勢を踏まえ、京都府北部地域・大学連携機構との連携プロジェクトとして、調査研究した上で、市民アンケート調査やグループインタビュー等を行います。

新規

政策マーケティング(100人ミーティング)事業 149万円 (38)

市民協働提案事業

市民協働推進会議からの発案。市民協働の推進やまちづくり計画の策定にあたり、広く市民意見を抽出するため、京都府北部地域・大学連携機構との連携プロジェクトとして(龍谷大学予定)、100人ミーティングを実施します。

#### 市民参加型事業評価システムの導入

「事業仕分け」を本格実施

新規

市民参加型事業評価推進事業(公開事業レビュー) 80万円 (40)

市が行う事務事業について、その手法や成果等を市民とともに評価・検証し、「市民をど真ん中に」据えた市政推進の実現を図ります。一般市民で構成される「市民判名人」等による公開事業評価(公開事業レビュー)を実施します。

#### 総合案内窓口の設置

1階にフロアマネージャーを配置

新規

総合案内窓口運営事業 378万円 (44)

「お客様満足度ナンバーワン市」を目指し、案内業務を充実するため、フロアマネージャーを配置します。また、案内業務の支援のため、ディスプレイにより主要な会議等を表示します。

(仮称)新まちづくり計画策定準備事業



大学生とのグループインタビューのイメージ

100人ミーティング



市民100人の討論から意見を抽出します。

市民参加型事業評価推進事業  
(公開事業レビュー)



平成25年2月3日に市民会館で実施された公開事業レビュー(試行)

総合案内窓口運営事業



総合案内窓口のイメージ:福岡県大野城市の「まどかフロア」



## ④ 雇用が進んでまちの活気づくり

### 農産物のブランド化と6次産業化

新規

里の駅みたく産見守り弁当宅配事業（6次産業モデル事業） 220万円

(47)

指定管理者「三岳高齢者活動促進施設運営委員会」が平成25年度から取り組む宅配見守り弁当事業に必要な厨房機器及び資材等について支援を行います。地元食材を使った「宅配弁当」で高齢者世帯等の日常生活をサポートします。

新鮮な地場野菜を「見守り」  
宅配弁当で地産地消



### 夜久野高原花回廊の整備

新規

夜久野高原花回廊整備事業 70万円

(52)

夜久野高原観光のネットワーク化を進めるため、道の駅「農匠の郷やくの」を中心に「石仏八十八ヶ所巡りルート」を含む「夜久野高原花回廊」を計画。初年度は市外からの訪問客も多い八十八ヶ所石仏などの補修を実施します。

文化13~14(1816-17)年に住民の寄進でできた石仏。世代を超え大切に  
守り受け継がれてきた石仏を点検補修し、観光資源として育成を図ります。

### 三段池公園、動物園の整備

三段池公園カルチャーパーク整備事業 1億12万円

継続

(54)

文化・スポーツ・レクリエーション活動など、多目的な利用で人気の総合公園三段池公園において、動物園の拡張整備・園舎建設を行うとともに、テニスコートを増設します。

人気の動物園で来春レッサーパンダを公開予定。  
受入れに備え園舎を整備します。

里の駅みたく産見守り弁当宅配事業



見守り弁当宅配事業の拠点となる「里の駅みたく」

夜久野高原花回廊整備事業



花回廊構想地域に点在する地域資源、  
夜久野の歴史を見つめてきた石仏

三段池公園カルチャーパーク整備事業



テニスコート拡張予定地(左)。レッサーパンダ(右)  
飼育のために、動物園を拡張し園舎を整備します。



## ⑤ ふるさとでいつまでも幸せ実感 福祉と文化のまちづくり

### 官民一体となった医療提供体制の構築

2カ年継続事業。地上4F建て 延床3200㎡

新規

**救命救急棟建築事業 11億8377万円 【病院事業（市立福知山市民病院）】** (154)

敷地内に新たに救命救急棟を建築し、重篤な救急患者等の専門的な受入施設として整備します。また、同棟の中に透析病棟を設置し、増え続ける透析患者に対応できる施設・設備の整備を進めます。26年度末完成予定。総事業費16億755万円。

### 敬老乗車券の発行

新規

**敬老乗車券事業 1375万円** (65)

市内在住の75歳以上の方に、3000円分の乗車券を500円で販売。ただしひとり年間9000円が上限。

公共交通の利用を促進し、高齢者の通院や買物等の移動手段の確保を図るとともに、高齢者の社会参加を促すことを目的に、75歳以上の高齢者に対し、路線バス及びKTRの乗車券として利用できるお得な助成券を販売します。

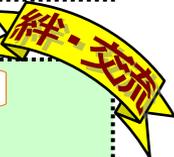
### 市役所各階に手話や要約筆記のできる職員を養成

手話や要約筆記ができる職員を養成します。

新規

**「絆」プロジェクト事業 150万円** **市民協働提案事業** (67)

市役所窓口において、聴覚、音声、言語に障害のある人等との情報交換や意思疎通の手段として、手話や要約筆記ができる職員を養成するとともに、筆談用ボードを整備します。



救命救急棟建築事業



市民病院は福知山市域のみならず広域化する医療ニーズに対応するため引き続き医療機能を拡充します

敬老乗車券事業



敬老乗車券でバスとKTRが利用しやすくなります。

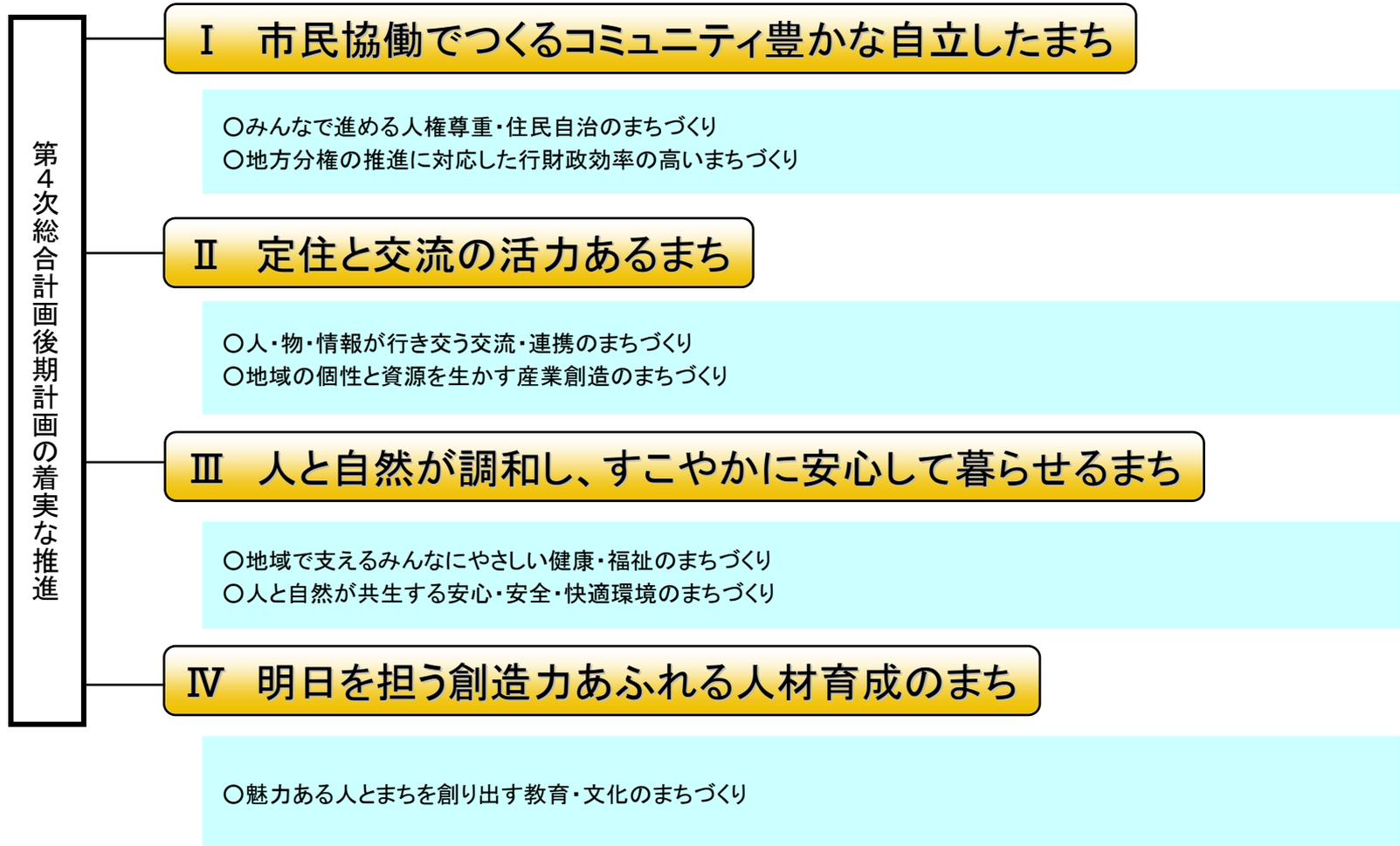
「絆」プロジェクト事業



市内で活動を続ける手話サークルの皆さん。コミュニケーションを増進し市民相互の絆を深めます



# 3 北近畿をリードする創造性あふれるまち 実現プラン





# I 市民協働でつくるコミュニティ豊かな自立したまち

- みんなで進める人権尊重・住民自治のまちづくり
- 地方分権の推進に対応した行財政効率の高いまちづくり

## 市民協働の推進

**新規**

**まちなか若者にぎわいプロジェクト事業 40万円**

(70)

**職員提案事業**

街コンを支援します

街コンの開催により、中心市街地の回遊性及びまちなか観光・商店街活性化を図ります。企画段階より若者が主体となって、出会いや賑わいの創出によるあらたな福知山市の魅力を発見します。

## 質の高い行政サービスの提供

**新規**

**委員会等ライブ中継事業 258万円**

(72)

府下14市で初。

市議会の審議状況がもっと身近に。まずは予算決算審査特別委員会と請願の審査からライブ中継します。

予算決算審査特別委員会等の委員会による審査状況や会議の状況を中継用カメラ4台等の設備機器の設置によりライブ中継とともに録画配信を行います。

**議会報告会事業 3万円**

**継続**

(73)

**議員が地域に出向きます**

議員が地域に出向き、直接、市民に対して政策提言や議会活動の状況を報告・説明を行うとともに議会活動に対する批判や意見、市政に対する提言などを聴きます。



まちなか若者にぎわいプロジェクト事業

まちコンのイメージ  
(京都市で実施された「京コン」の様子)



委員会等ライブ中継事業

平成24年10月の決算審査特別委員会の模様。今年秋からネットでリアルタイムでご視聴になれます。



## 質の高い行政サービスの提供

**新規**

**市有地販売促進事業 60万円**

(75)

平成25年度と26年度の2か年限定制度。  
金融機関から住宅ローン融資を受け、市有地を購入した方が対象(市外の人でも可)。購入金額の1/100が限度。

平成25年度から26年度に金融機関から融資を受け、市有地を購入した市民の住宅購入資金融資に係る利子を対象とした補給金を交付します。補給額は、市有地の販売金額に100分の1を乗じて得た額を限度に、第1回目の償還日から5年間(60回分)の利子支払実績額

**合併算定替逓減対策基金積立事業 2億713万円**

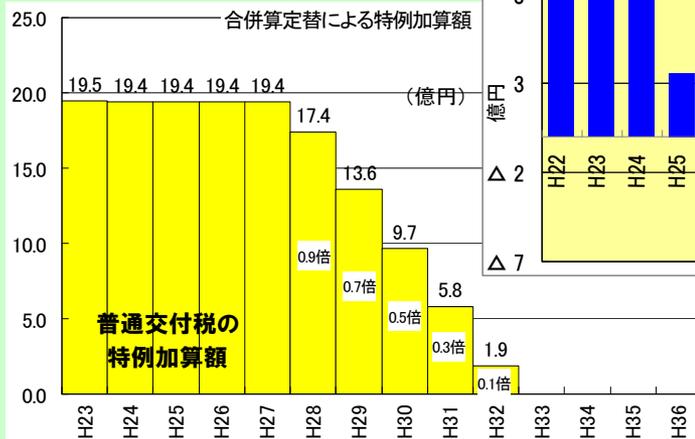
**継続**

(76)

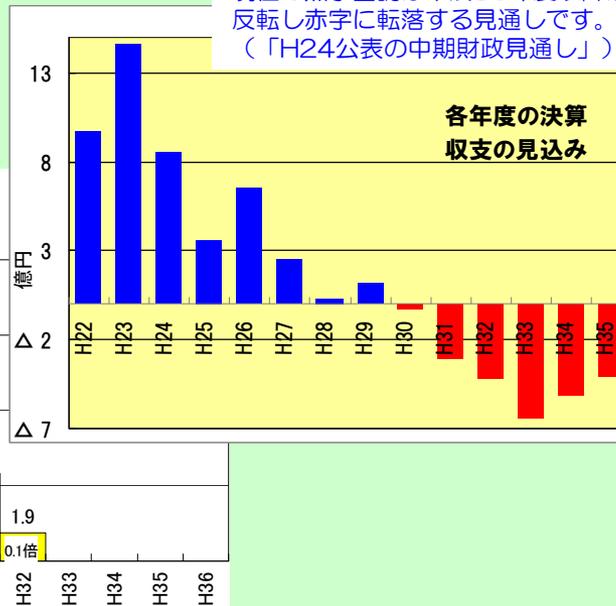
**交付税の縮減に備えます**

『平成28年度までに約22億円』を目標として合併算定替逓減対策基金に積立しています。現在福知山市は、合併の特例によって約19億4000万円、交付税の特例加算を受けています(平成24年度ベース)。この加算措置は、平成33年度にかけて順次縮減されることが決まっているので、今からその一部を少しずつ基金に蓄え、将来起こりうる財源不足に備える事業です。

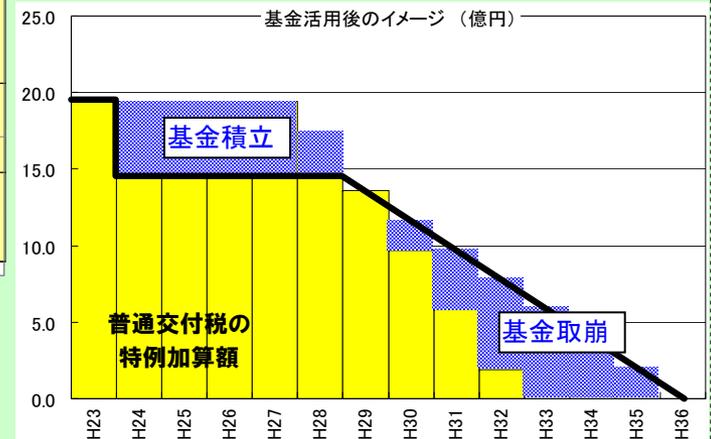
①平成28年度から段階的に普通交付税の特例加算額が縮減されていきます



②この影響が財政運営に影響を及ぼし、現在の黒字基調は平成30年度以降は反転し赤字に転落する見通しです。(「H24公表の中期財政見通し」)



③この赤字を回避するため、現在の黒字の一因となっている普通交付税の一部を基金に積立、将来の活用(取崩)に備えます。





## Ⅱ 定住と交流の活力あるまち

- 人・物・情報が行き交う交流・連携のまちづくり
- 地域の個性と資源を生かす産業創造のまちづくり

### 公共交通の強化

拡充

**高校生定期乗車券補助事業 369万円**

(77)

市外府内の私立高等学校に通学する方も新たに対象に

路線バスや鉄道を利用して遠距離通学する高校生の定期乗車券購入費用の一部を助成することにより保護者の負担軽減を図るとともに、安心安全な通学手段の確保と公共交通の利用促進を図ります。

### 道路等の整備

**街路事業（多保市正明寺線 高畑工区） 1億1490万円**

継続

(80)

(仮称)新高畑橋の架け替え事業は、橋長178m、車道幅員を7mに拡幅し、両側に2.5mの歩道を設けるものです。新橋完成により、福知山市東部と中心市街地とのアクセスが円滑となり、また歩行者にとっても安心・安全な通行が確保されます。25年度は橋脚1基工事(3基のうち)、旧高畑橋及びび水管橋撤去予備設計を行います。

**広域交通網整備促進事業（地域ふるさと農道） 1億円**

継続

(82)

福知山西部地域から市内に流れる交通量は年々、増加しています。本地域の市道、福知山停車場奥榎原線の沿道である、正明寺、市寺、今安及び室地区においても安全通行の確保を図る地域の要望も強いため、地域の安心・安全と通行の確保の観点から継続して本道路を整備します。事業期間はH17～H27。



街路事業  
(多保市正明寺線 高畑工区)  
水内側から見た現高畑橋。



↑今安側から終点方向



広域交通網整備促進事業(地域ふるさと農道)

←市寺側から室方向



## 農林業の振興

**新規**

**ふくちの農場づくり事業 2037万円 (87)**

「京力農場プラン」を作成した地域を対象に、地域の中心となる集落営農組織等の組織育成をはかります。

力強い農業構造を実現していくためには、地域農業を担う経営体や生産基盤となる農地を、将来においても確保していくことが必要です。京力農場プランを作成した地域を対象とし、地域の中心となる集落営農組織等の組織育成を図るため、農業機械施設導入に係る支援を行います。

**新規**

**安全安心ブランド農作物推進事業 15万円 (88)**

エコファーマー認定取得の土壌調査経費の1/2以内を助成。

エコファーマー認定取得を推進するため、取得経費に対して支援を行います。野菜栽培のエコファーマー認定取得にかかる土壌調査経費に対して1/2以内の額を助成します。

**拡充**

**丹州材活用促進事業 250万円 (89)**

補助金交付先を施工者様から施主様に変更して利用しやすい制度に。暮らし安心・住環境向上支援事業との併用も推奨します。

福知山産材である丹州材を使用して個人住宅・店舗などを新築・改築した場合に支援します。

**拡充**

**農山村空き家バンク事業 555万円 (90)**

登録物件の登録年前年の固定資産税相当額1年分を補助(上限3万円)。成約物件の改修費も助成。

空き家バンク情報資料の作成を行い、利用者への情報提供を密にするとともに、空き家等の登録を促進します。空き家バンクでの成約を高めるために制度を拡充します。



ふくちの農場づくり事業



農業法人の汎用コンバインによる小豆収穫作業の様子。

安全安心ブランド農作物推進事業



市内で約80人がエコファーマー認定を取得済。更なる取得を支援します。

丹州材活用促進事業



間伐材の搬出と利用を促進します

農山村空き家バンク事業



空き家見学ツアー(H24.8.18)



## 観光の振興

新規

**スイーツフェスティバル事業 180万円**

(95)

若者参加型「まちの魅力アップ  
アイデア発見」提案事業

福知山のスイーツの魅力をもっと市内外に発信するとともに、市民の声を意見や要望から一歩進めて事業や施策に反映させる新しいプランとして、福知山市内のスイーツが一堂に会するフェスティバルを開催し、福知山のスイーツのイメージアップ及び消費拡大を目指し集客を図ります。

新規

**文庫本ブックカバー作成事業 135万円**

(96)

大型書店のブックカバーで福知山をPR

本市を全国にPRするために、文庫本のブックカバーを作成し、大型書店で無料配布します。「福知山城」や「明智光秀」など本市を代表する内容を広告として掲載し、本市の知名度アップ及び観光誘客の拡大を図ります。

新規

**ゆるキャラ資源徹底活用による福知山活性化支援事業 220万円**

(97)

市民協働提案事業

16団体15個人会員で構成する「福知山環境会議」で検討された提案を予算化。本市の15体の着ぐるみ(ゆるキャラ)がコラボしてイベントを支援・企画・参加。福知山のど真ん中に良好な「ゆるさ」を投入し、新しい風を吹かせます。

新規

**友好都市交流事業 45万円**

(98)

静岡県小山町で福知山の小学生が自然体験

平成24年9月21日に静岡県小山町と観光友好都市提携を締結したことから、今後は、行政だけでなく民間レベルでの交流の促進が不可欠となってきます。民間レベルの交流の第1歩として、小学生を対象とした交流を促進し、小山町の財産である富士山の雄大さの体験や本市とゆかりのある金太郎生誕地の歴史を探索します。

絆・交流

スイーツフェスティバル事業



福知山のスイーツが一堂に会するフェスティバルで一層の集客を図ります。好評のスイーツマップも改訂。

文庫本ブックカバー作成事業



写真は試作品。福知山市の名所シンボルをブックカバーにして、大型書店で無料配布。知名度アップを図ります。

ゆるキャラ資源徹底活用による  
福知山活性化支援事業



(左から) 姫髪山の姫子ちゃん、ゴーヤ先生、ジューケイキマン... 多彩なキャラが福知山を盛り上げます。

友好都市交流事業



(仮称) 夏休み富士山チャレンジ自然体験で小学生たちが静岡県小山町と親善交流。



### Ⅲ 人と自然が調和し、すこやかに安心して暮らせるまち

- 地域で支えるみんなにやさしい健康・福祉のまちづくり
- 人と自然が共生する安心・安全・快適環境のまちづくり

#### 保健・医療の充実

**新規**

**障害のある人のためのインフルエンザ予防接種事業 201万円**

(104)

対象は身体障害者手帳1・2級、療育手帳Aのいずれかを所持する人

免疫力が低下している障害のある人がインフルエンザに罹患すると重症化し、命に関わる危険が高くなります。障害のある人に対し、予防接種費用の一部助成を行います。

**拡充**

**健康増進計画推進事業 356万円**

(107)

ポイント制度を創設し、健康づくりや疾病の予防を促す市民協働事業

健康づくりや疾病予防推進のための目標達成を図るべく、啓発と市民協働事業を展開します。健康増進員(仮称)を認定(健康づくりに取り組んでいる人)し、実績に応じてポイントを付与する「健康増進員ポイント制度」創設します。

#### 高齢者福祉の充実

**新規**

**介護人材確保対策事業 2082万円**

(108-109)

UIターン家賃助成、介護福祉士奨学金貸付、介護職員キャリアアップ助成、福祉人材登録

市内の介護事業所における介護職員の不足は深刻な状況にあります。本市としても、PR活動や介護職員が長く働ける環境整備、さらにこれから介護の世界を志す若者の支援等にかかる施策を新たに展開します。

介護人材の確保は、多くの施設、事業所に共通した喫緊の課題で、一施設・事業所のみでは解決できない問題となっています。人材不足と就業意欲を結びつける新規事業です。



**新規**

**成年後見センター運営事業 628万円**

(111-112)

高齢者や障害のある人の権利擁護対策を全市的に推進するため、成年後見制度に関する総合窓口として「成年後見センター」を開設します。



## 生活空間の整備

新規

暮らし安心・住環境向上支援事業 1204万円

(121)

既存の住宅改修制度との組み合わせで住環境の改善を支援。工事費用の10%、上限10万円。丹州材活用の場合には使用量に応じてさらに加算(丹州材活用促進事業)。

本市にある住宅の所有者等が、既存の制度によるバリアフリー改修・住宅耐震改修に基づく工事に併せて、各制度の補助対象とならない住宅の性能や機能を向上させる改修を行う場合、その費用の一部を助成します。



## 低炭素・循環型社会の形成

新規

ごみ焼却施設基幹的設備改良事業 5億円

(123)

期間4年、総事業費20億円をかけて長寿命化

平成12年度から稼働しているごみ焼却施設の機器設備や電気設備の磨耗が激しいため、「長期整備計画」に基づき基幹的設備改良事業(国庫補助事業)により、平成28年度までの4か年、総事業費20億円の継続事業として長寿命化を図ります。

## 消防・救急・防災対策の強化

新規

市庁舎耐震化・長寿命化改修事業 1億8472万円

(125)

市庁舎も期間3年、9億4800万円で耐震化等工事

昭和51年9月に竣工した市庁舎は鉄筋コンクリート造、地下1階、地上6階建て(延べ面積13,607平方メートル)で、建築後36年が経過し、現在の耐震基準を満たしていないため平成27年までに総事業費9億4754万円で大規模改修し長寿命化を図ります。

新規

めざせ！「救命の絆」世界一のまち事業 200万円

(126)

現在の市民救命士は15,000人。今後、公募による市民の指導で20,000人を養成し、35,000人(1世帯に1人)を目指します。

心停止に陥った傷病者を救命するためには、救命率が50%となる心停止後約5分以内に心肺蘇生を開始することが重要です。更なる救命率の向上を図るための切り札として、市民自らの手で多数の市民救命士を養成し「救命の絆」世界一のまち「福知山」を目指します。



暮らし安心・住環境向上支援事業



丹州材を利用する場合、丹州材の使用量に応じて、助成額が加算されます。

ごみ焼却施設基幹的設備改良事業



環境パーク全景。焼却設備の改修更新をすすめ長く使えるように改良します。

市庁舎耐震化・長寿命化改修事業



工事の施工は、工事エリアを細分化し、執務を行いながら実施します。

めざせ！「救命の絆」世界一のまち事業



市民から市民へつなぐ救命の絆。1世帯1人の市民救命士養成をめざします。



## IV 明日を担う創造力あふれる人材育成のまち

○魅力ある人とまちを創り出す教育・文化のまちづくり

### 学校教育の充実

**新規**

**桃映中学校北校舎改築事業 1億6079万円 (130)**

耐力度の低い危険な校舎を改築し、安全・安心の確保を図ります。桃映中学校北校舎については、耐力度が4,135点(5,000点以下で改築の対象)のため改築を実施します。26年度までの継続工事とし、全体工事費4億円で実施します。

**新規**

**中学校配膳員配置事業 1825万円 (131)**

旧福知山市内の中学校給食開始に伴う配膳員を配置することにより、安全安心で円滑な給食を実施します。旧福知山市内の6中学校に配膳員を23人配置します。

**拡充**

**小学校・中学校 学校図書整備事業 2000万円 (134)**

現在の本市の小中学校の学校図書館の平均蔵書冊数は、文部科学省が定める学校図書館の標準蔵書冊数を下回っています。昨年、多額の寄付を受けて新設した佐藤八重子記念子ども読書活動振興基金を活用し、重点的に図書を購入し、学校図書館の環境を充実します。

佐藤八重子記念子ども読書活動振興基金を有効活用します。



桃映中学校北校舎改築事業



平成26年度にかけて改築を実施します。

小学校・中学校 学校図書整備事業

**1位 198票**

**「子どもたちのために父のふるさとへと個人から1億円の寄附を受ける」【8月】**

※12月には、さらに1億5000万円の追加寄附をいただきました。

佐藤八重子さんから昨年いただいた寄附金を原資に創設した記念基金を財源に、小中学校の図書を充実させます。  
(佐藤さんからの寄附は2012年福知山市の10大ニュースの第1位に選ばれましたー広報ふくちやま平成25年1月合併号より抜粋)



## 生涯学習の推進

新規

佐藤八重子記念子ども読書活動振興事業 3025万円 (138)

平成26年6月の新図書館オープンに向けて、「佐藤八重子記念子ども読書活動振興基金」を有効に活用し、中央館のみならず三和・夜久野・大江の3分館の図書の実充を図るため、平成25年度は、新図書館用の児童書の充実に、三和・夜久野・大江分館の児童書の刷新を図り、子どもたちが読書に親しめる環境づくりをします。



## 文化・スポーツ活動の推進

拡充

佐藤太清記念美術館特別展事業 3081万円 (141)

平成25年に福知山市名誉市民で文化勲章受章者佐藤太清画伯生誕100年の記念の年を迎えます。佐藤太清画伯の名を冠する美術館を有する福知山市が、全国6会場の「生誕100年佐藤太清展」巡回の事務局として実行委員会を組織して100年展を実施します。

佐藤八重子記念子ども読書活動振興事業



「子ども読書の日」記念講演会、ボランティア養成講座、夏休み子ども講座など、子どもたちに本の楽しさを伝える事業にも基金を役立てます。

佐藤太清記念美術館特別展事業



名誉市民、故佐藤太清画伯と代表作「最果の旅」(1983年、福知山市佐藤太清記念美術館蔵)。生誕100年記念の特別展を実施します。



## 4 財政健全化の推進

～持続可能な財政構造の確立～

財源捻出額 4億4,013万円

### ① 行政内部経費等のスリム化

△ 4,541万円

#### ➤ 特別職等給与の削減

△ 1,628万円

- 副市長1人体制に移行したことによる減
- 経済情勢を考慮したカット分の継続

(市長△15% 副市長△10% 教育長 △5%)

#### ➤ 一般職給与の削減

(特別会計を含む。)

△ 2,913万円

(※ うち 法改正に伴う退職手当の減

△ 4,277万円)



## ② 基金の有効活用

- 将来の財政運営を見据え、合併算定替減対策基金への積立
- 財政調整基金・減債基金の取り崩しはせず予算を編成
- 基金残高 前年度に比べて 4.3億円の増

## ③ 市債発行の抑制

- 一般会計の市債発行額は前年度に比べて  $\Delta 6.7$ 億円、 $\Delta 11.7\%$   
(普通会計では、 $\Delta 6.5$ 億円、 $\Delta 11.3\%$ )
- 全会計の実質的な市債残高は473.7億円となり、前年度に比べて  $\Delta 17.1$ 億円、  
普通会計でも  $\Delta 7.9$ 億円

※普通会計は、一般会計に地域情報通信ネットワーク事業特別会計を加えた想定会計

- 交付税措置のある有利な市債を発行することで、実質的な市債残高の圧縮に努める



## ④ 財源確保対策

3億9,472万円

### 市有財産の積極的活用と未利用財産の売却

3億9,000万円

- 市有財産（土地建物、自動販売機など）の貸付・活用や未利用財産の積極的な売却処分による財源確保

### 広告収入の積極的確保

204万円

- 市が保有する財産・資源の有効活用による広告収入（市民運動場野球場フェンスなど）、寄附付き広告による積極的な財源確保（公用車、市ホームページバナー広告など）

### 債権者支払通知の廃止による経費削減

268万円

- 口座振替による支払いにおいて、全債権者に支払い案内書を郵送していたが、不要または効果が薄いと判断されたため廃止。通帳に振込課が表示されるようにシステム変更することで郵送料が大幅削減。



## ⑤ 特別会計・企業会計の健全化

- 土地区画整理事業特別会計の累積赤字を縮減
- 市民病院事業会計の単年度収支の改善
- 牧川筋簡易水道の上水道への統合による合理化
- ガス事業の民間譲渡(平成25年4月1日予定)による組織のスリム化

## ⑥ 土地開発公社引継土地の売却・活用推進

- 平成24年度の解散に伴い市に引き継いだ土地の売却・賃貸等の活用を進める
- 土地の売却・賃貸で得た収益は第三セクター等改革推進債償還基金へ積み立て、第三セクター等改革推進債の繰上償還の原資とする



# 5 一般会計予算のポイント

## ①歳入

- 市税は1億8,900万円、1.7%の減少
  - うち個人市民税は4,400万円、1.3%の増加
- 地方交付税は4億7,600万円、4.5%の増加
- 市債発行額は6億6,800万円、11.7%の減少
  - 臨時財政対策債を除く市債発行額は7億2,300万円、18.4%減少
  - 合併特例債を除く市債発行額は2,300万円、1.9%の増加

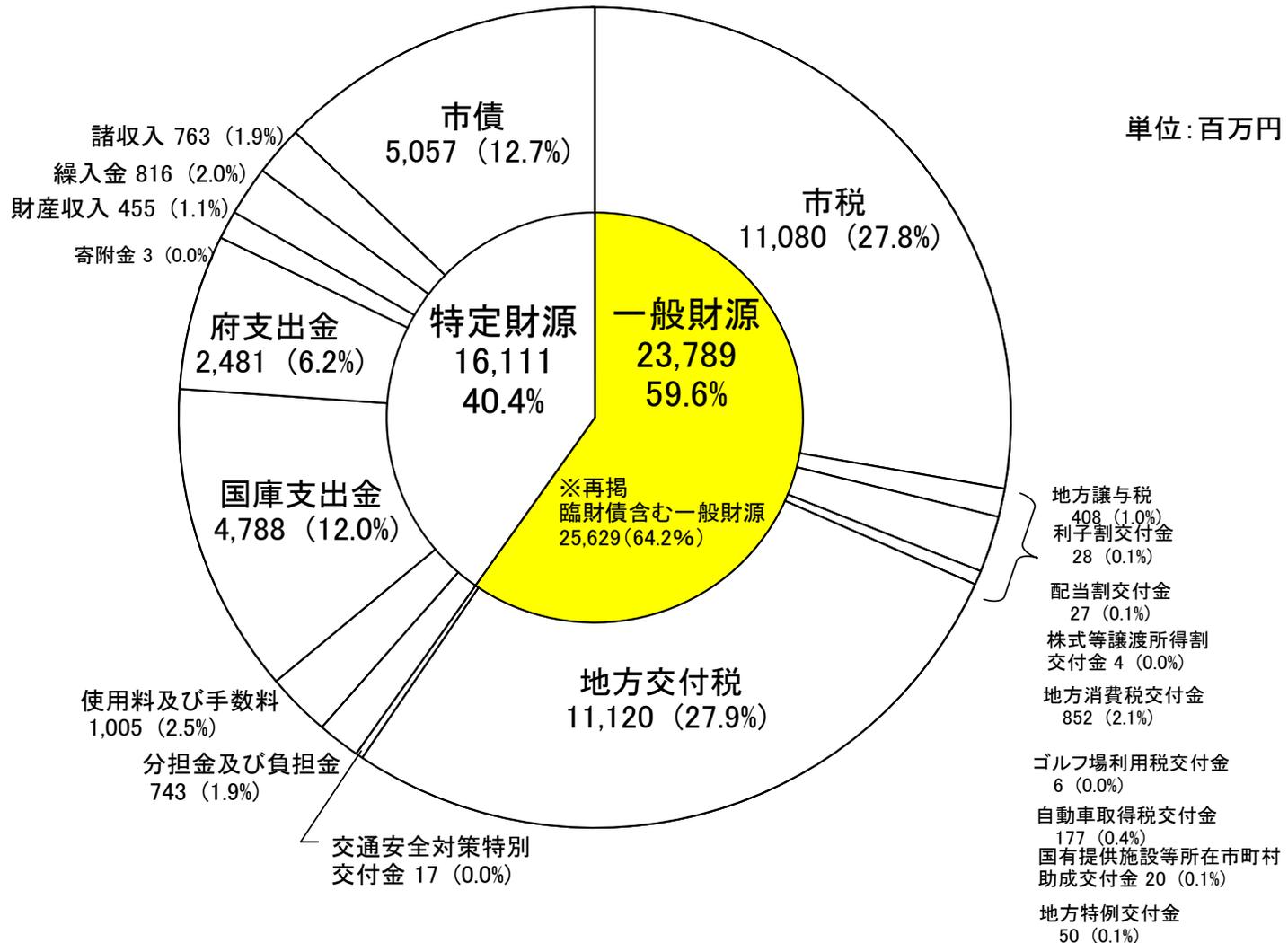
単位：百万円

主な項目	H25	H24	増減額	増減率
市 税	11,080	11,269	△189	△1.7
うち個人市民税	3,415	3,371	44	1.3
地方交付税	11,120	10,644	476	4.5
市 債	5,057	5,725	△ 668	△ 11.7
うち臨時財政対策債を除いた市債発行額	3,217	3,940	△ 723	△ 18.4
うち合併特例債発行額	1,960	2,706	△ 746	△ 27.6
うち合併特例債を除いた市債発行額	1,257	1,234	23	1.9

※H24は6月補正後の額



# 一般会計歳入内訳(399億円)





## ②歳出(目的別)

- 総務費は、(仮称)市民交流プラザふくちやま建設事業の本格化等により、14億3,700万円、25.0%の増加
- 民生費は扶助費の増等により5億9,500万円、4.8%の増加
- 教育費は新学校給食センター建設事業の減等により、15億1,400万円、37.2%の減少

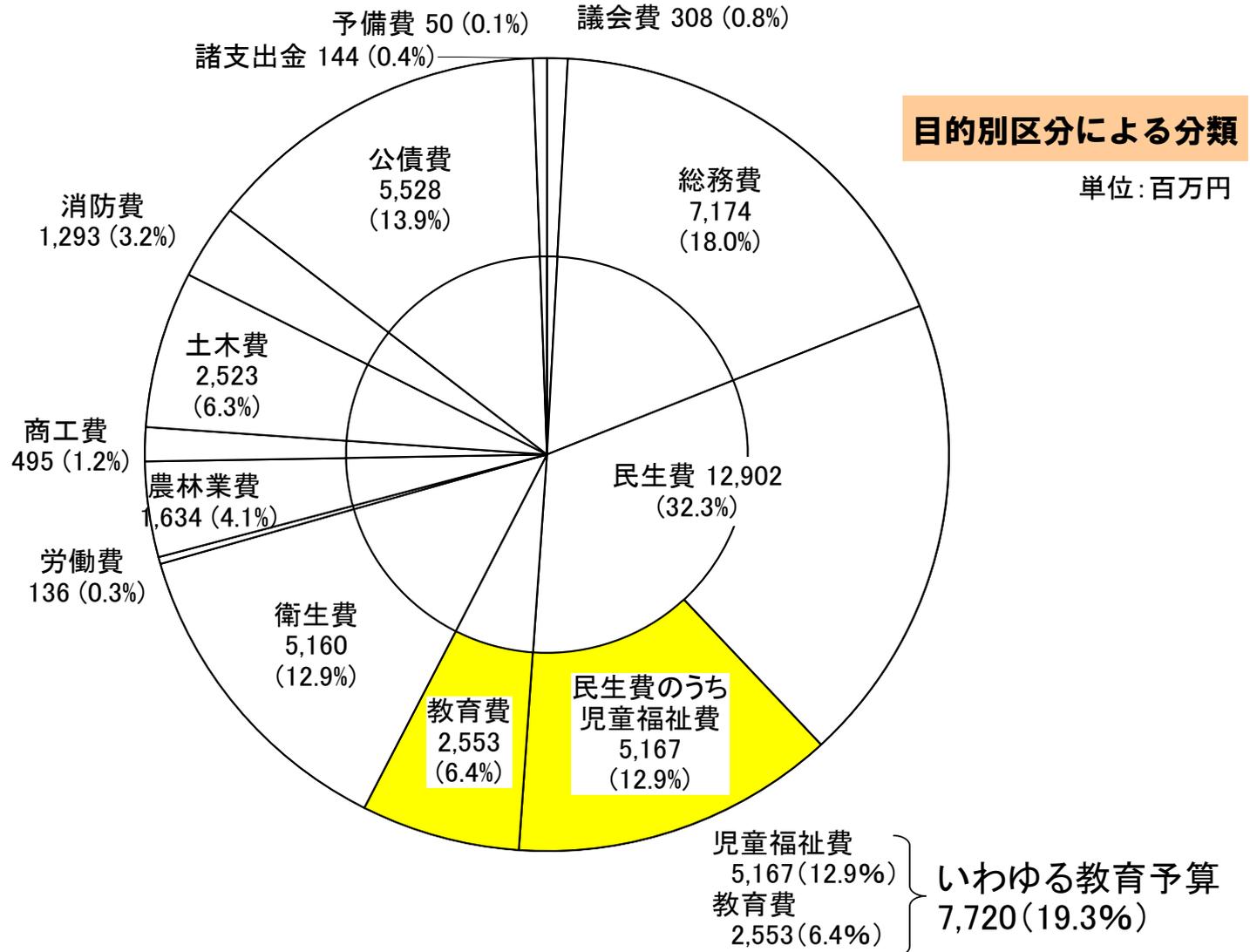
単位:百万円

増減が大きい主な項目	H25	H24	増減額	増減率	構成比
総務費	7,174	5,737	1,437	25.0	18.0
民生費	12,902	12,307	595	4.8	32.3
うち児童福祉費(子育て支援) ①	5,167	4,920	247	5.0	12.9
衛生費	5,160	4,715	445	9.4	12.9
土木費	2,523	2,798	△275	△9.8	6.3
教育費 ②	2,553	4,067	△1,514	△37.2	6.4
総 額	39,900	39,084	816	2.1	
いわゆる教育予算 計(①+②)	7,720	8,987	△1,267	△14.1	19.3

※H24は6月補正後の額

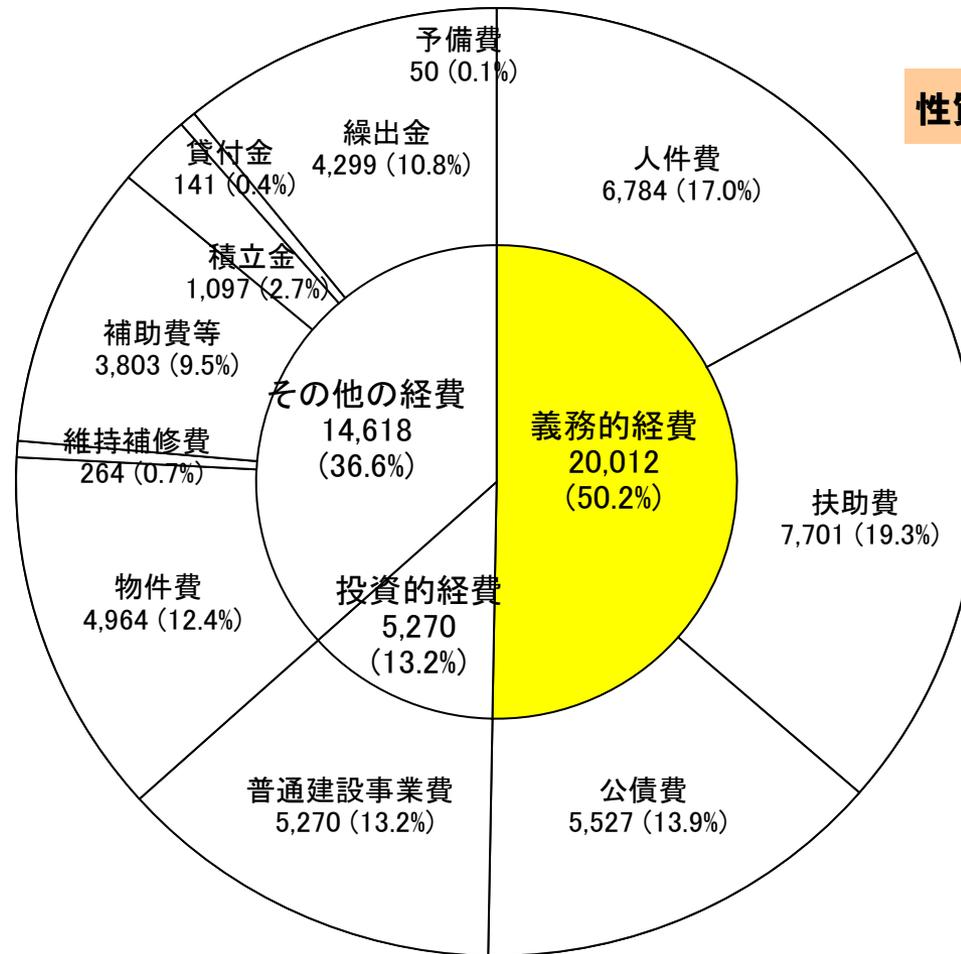


# 一般会計歳出内訳(399億円)





# 一般会計歳出内訳(399億円)



性質別区分による分類

単位:百万円

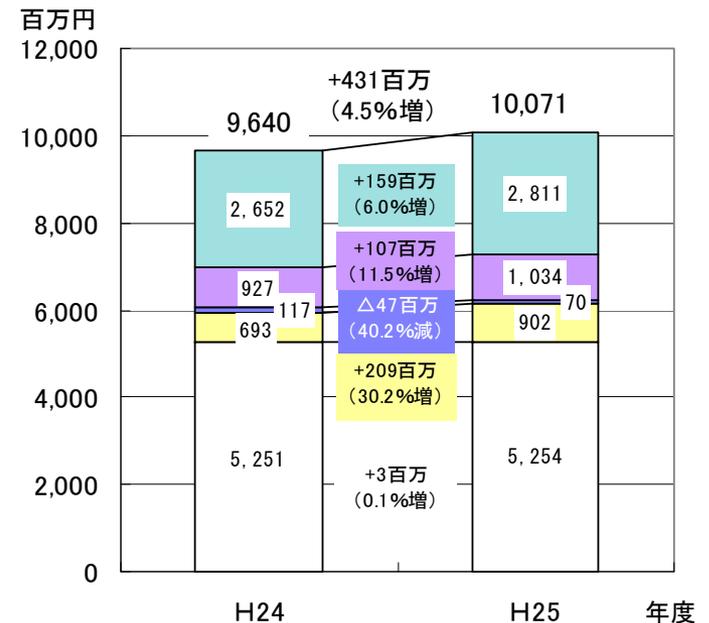
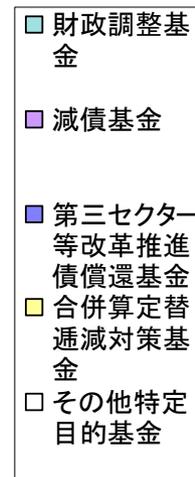


### ③ 財政状況の概要（基金残高）

- 財政調整基金・減債基金の取り崩しはせず予算を編成
- 基金残高は前年度に比べて 4.3億円増加

(単位:百万円)

	基金の額		前年度比	
	H24	H25	増減額	増減率
財政調整基金	2,652	2,811	159	6.0%
減債基金	927	1,034	107	11.5%
第三セクター等 改革推進債償還 基金	117	70	△47	△40.2%
合併算定替逓減 対策基金	693	902	209	30.2%
その他特定目的 基金	5,251	5,254	3	0.1%
合計	9,640	10,071	431	4.5%





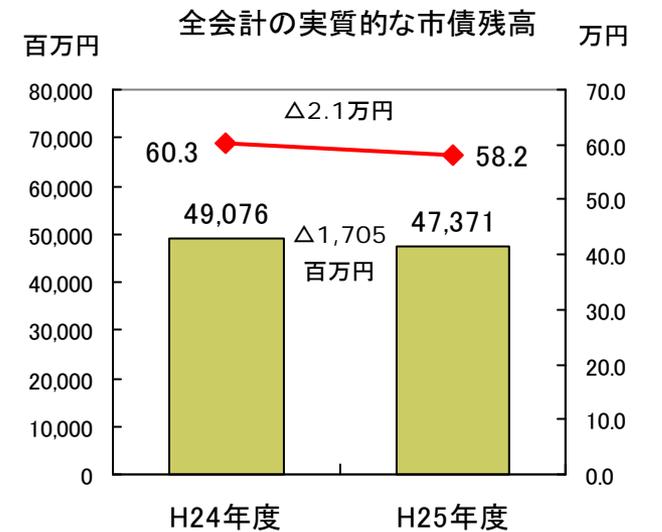
## ④ 財政状況の概要（市債残高）

- 全会計の実質的な市債残高(\*)は473.7億円となり、前年度に比べて△17.0億円
- 全会計の市民1人あたり実質的な市債残高(\*)は、58.2万円で前年度に比べて △21,000円

(\*) 交付税の財政支援措置控除後の市債残高

単位: 百万円

	H24		H25		増 減	
	市債	実質的な市債①	市債	実質的な市債②	増減額 ② - ①	増減率
普通会計	54,113	19,227	54,200	18,436	△791	△4.1
全会計	102,138	49,076	100,739	47,371	△1,705	△3.5
市民一人あたり実質的な市債残高						
普通会計		23.6万円		22.7万円	△0.9万円	△3.8
全会計		60.3万円		58.2万円	△2.1万円	△3.5



★人口はH24年3月末人口81,391人で算出

★普通会計は、一般会計に地域情報通信ネットワーク事業特別会計を加えた想定会計です。

◆ 市民一人あたり市債残高